

総務、産業、建設常任委員会記録

招 集 年 月 日	令和6年3月15日（金）
招 集 の 場 所	議員控室
開 会	午後2時34分
出 席 者	委員長 佐野 善弘 副委員長 鈴木 恵悦 委員 吉田 二郎 委員 山岸 三男 委員 伊藤 牧世 委員 櫻井 功紀
欠 席 者	
職務のため出席した者の職氏名	議会事務局主事 佐藤 理子
協 議 事 項	・調査研究テーマについて
そ の 他	
閉 会	午後3時25分

2号様式 協議の経過

佐野委員長	連日の審査大変御苦労さまでございます。 それではただいまからですね、第2回目の総務、産業、建設常任委員会を開催したいと思います。委員は6名出席でございます。 会議事項は6年度の研究テーマについてでございます。 以前、今までの研究テーマの一覧表を皆さんに既に配付しておりますけれども、その中で6年度の研究テーマをどのような内容にしたらいいかを検討したいと思いますので、よろしくお願いしたいと思います。 皆さん考えてきた内容があるんじゃないかなと思いますので、各自お願いしたいと思いますけれどもよろしいですか。（「はい」の声あり） 伊藤さん。
伊藤委員	私は以前も行われているんですけど公共施設マネジメント関係というところ。公共施設等管理計画のほうにもあるんですけど公共施設等の集約、複合化、長寿命化対策というところでの地域のコミュニティ形成のための施設の維持っていうところはどうかと。 二つ目が同じような形なんですけれども、公共施設等の集約と複合化と統合、再編等っていうところでのトータルコストの縮減っていうところ。縮減、圧縮して、かかってくる経費を抑えることができるかっていうのを少し勉強してもいいのかなあって思います。
佐野委員長	吉田委員。
吉田委員	ふるさと納税の税収入を増やすためにいろいろ研究するのがいいのかなと思います。
佐野委員長	山岸委員。
山岸委員	私は令和7年の新中学校開校に伴う、既存の中学校の閉校後、跡地の利用方法を常任委員会として研究テーマに掲げたらどうかと私は思いました。
佐野委員長	櫻井委員。
櫻井委員	前にもやりましたが、原子力災害対策がいいのではないかと思います。
佐野委員長	次に鈴木副委員長。
鈴木副委員長	私は町の活性化というところに興味を持っておりました。岩手県の紫波町が先進地として全国から視察が来ているそうです。 それからもう一つはですね、土地利用についてということで、都市計画税と都市計画区域と農振区域と用途指定、国土利用計画とか町全体として本当はそれが全部一体化しなきゃいけないんですけども、整合性といいますか、その先進的な自治体があればですね、ちょっとその辺を教えてくださいなというところがございます。都市計画税にも結びつくものだと思います。以上です。
佐野委員長	ありがとうございました。 私は企業誘致に関することを研究したらいいんじゃないかと考えておりました。

	これから休憩して皆さんから出していただいた意見を基に協議していきたいと思います。 休憩いたします。
	休憩 午後 2 時 5 1 分 再開 午後 3 時 2 3 分
佐野委員長	皆さんから先ほど休憩中に案を出していただいた中で、一つの案として土地利用とまちづくりというのが出ました。再度ですね、18 日、税務課と徴収対策課の予算審査の分科会を予定してますけど、終了後に再度、もう 1 回皆さんに検討していただいて研究テーマを決めたいと思いますけども、よろしいですか。（「はい」の声あり） そうということで、本日はですね第 2 回目を締めたいと思います。
鈴木副委員長	ありがとうございました。 第 2 回の常任委員会、皆さんからお話を頂きまして、大きい意味での土地利用とまちづくりっていうものが見えてきたところでございますので、次回 18 日に更にその絞った中で議論をしていただくようお願い申し上げます。 以上をもちまして第 2 回の総務、産業、建設常任委員会を終了させていただきます。 大変お疲れさまでした。
	閉会

会議の経過を記載して相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和6年3月15日

総務、産業、建設常任委員会

委員長